

## 大口町小中学校「インターネット環境に関わるアンケート」調査結果

令和2年5月現在、小中学校に在籍する児童生徒の保護者へアンケートを実施しました。

### 【 調査内容 】

#### 1. 目的

GIGA スクール構想(※)に向けた環境整備を進めるにあたり、現在家庭における端末や周辺機器の数を把握するため

#### 2. 調査期間

令和2年5月11日(月)から令和2年5月15日(金)

#### 3. 調査対象

町内の小中学校(小学校3校、中学校1校)

#### 4. 調査方法

対象校の保護者に向けて、ウェブアンケートへリンクするURLを添付したメールを配信

### 【 調査結果 】

小中学校に在籍する児童生徒の保護者(1,656人)が回答

#### 1. 自宅にパソコン、スマートフォンなどでインターネットを活用できる環境がある。

小学校(1,111人)	中学校(545人)	全体(1,656人)
98.2%(1,092人)	97.6%(532人)	98.0%(1,624人)

#### 2. 自宅に、Wi-Fi(無線)環境がある。

小学校(1,091人)	中学校(532人)	全体(1,624人)
94.5%(1,031人)	92.9%(494人)	94.0%(1,525人)

#### 3. データ容量や通信速度制限を気にすることなくインターネットを使用することができる。

小学校(1,091人)	中学校(532人)	全体(1,624人)
87.4%(953人)	87.6%(466人)	87.4%(1,419人)

#### 4. 家族との共用を含め、自宅に子どもがインターネットの使用できるパソコン、スマートフォン、タブレットなどがある。(複数回答可)

	小学校(1,091人)	中学校(532人)	全体(1,624人)
パソコン(カメラ付き)	6.0%(65人)	6.6%(35人)	6.2%(100人)
パソコン(カメラなし)	5.7%(62人)	5.5%(29人)	5.6%(91人)
タブレット	10.7%(117人)	7.5%(40人)	9.7%(157人)
スマートフォン	14.0%(153人)	17.7%(94人)	15.2%(247人)

#### 5. 自宅で子どもがインターネットを使用できる場合は、どんなときか。

	小学校(1,091人)	中学校(532人)	全体(1,624人)
家族が在宅中のみ (子ども専用機器)	2.6%(28人)	2.3%(12人)	2.5%(40人)
家族が在宅中のみ (家族と共用機器)	36.2%(395人)	15.8%(84人)	29.5%(479人)
いつでも使用できる (子ども専用機器)	8.6%(94人)	30.8%(164人)	15.9%(258人)
いつでも使用できる (家族と共用機器)	18.1%(197人)	31.0%(165人)	22.3%(362人)

6. ご自宅に子どもが利用できるプリンタがある。

小学校(1,091人)	中学校(532人)	全体(1,624人)
59.3%(647人)	62.2%(331人)	60.3%(978人)

【 今後の GIGA スクールに向けた整備 】

令和2年度中に、校内無線LANや電源キャビネットや、全児童生徒分の端末を整備することとしています。

(ア) 校内無線 LAN 整備・電源キャビネットの整備

(イ) タブレットの供給

(ウ) 情報モラル教育の充実

※ GIGAスクール構想

GIGA スクール構想は、2019 年 12 月、文部科学省から示されました。構想の概要は、「児童生徒向けに 1 人 1 台の端末を用意して、学校内には、高速大容量の通信ネットワークを整備する」ものです。

その目的は、子ども達が変化の激しい時代を生き抜くには、従来の一斉教育だけではなく、多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、個別最適化された創造性を育む教育の実現が重要であり、ICT 教育でこれらを持続的に実現させることとしています。